



令和5年度

学 校 要 覧



「玄関ホール壁画「さよなら さよなら またあした」(田村一二先生画)

長野県飯田養護学校

〒395-1101 長野県下伊那郡喬木村 1396 番地2

TEL)0265-33-3711
FAX)0265-33-1025
Email)iidayo-sc@pref.nagano.lg.jp

■学校教育目標

持てる力をめいっぱい発揮し、共に学ぶ喜びをもち、
明るく心豊かに生きる子どもを、一人ひとりの心身の
発達に応じて育てる。

〈めざす学校の姿〉

「さよなら さよなら またあした」

～玄関ホール壁画(田村一二先生画)の世界～

一日を夢中で過ごした子どもたちの

「今日の満足と明日への期待の表情」

があふれる学校こ…

だけ残 「自分らしさをめいっぱい発揮し、「今」を、そして「将来」を生きる子ども」

■ 令和5年度の重点

— 授業の充実 —

- 自立活動の充実(行動問題への早期対応)
- ICTの有効活用(個々の能力を伸ばす ICT の活用)
- 個別の指導計画に基づく指導支援の評価・改善(複数の目による評価)
- 小中高を貫く教育課程の編成(他部の授業参観)

— 児童生徒と共に成長する教職員 —

- ICT活用力の向上(授業や会議での ICT 活用)
- 人権意識の高揚(自己課題に基づく校内外への研修参加)
- 自立活動の指導力向上(行動問題への対応力向上)
- どの生徒にもわかる授業(授業力向上)

— 児童生徒にとって適切な環境 —

- 児童生徒視点の学校環境の見直し(生徒会役員との意見交換)
- 安全安心できれいな学校環境(PTA 役員による校内視察)
- 教育活動に専念できる環境(研修日の設定)

— 保護者・地域との連携 —

- 保護者や事業所と連携した 共育(保護者・事業所による参観)
- 学校情報の発信(HP・オクレンジャーによる発信)
- タイムリーな支援会議や関係者会議の開催(全1年生の支援会議実施)
- 地域の支援力向上の支援(地域との協働学習)

■学校概要

開校 昭和60年4月 敷地面積 22,971.73㎡ 総事業費 208,300万円 学校の種別 特別支援学校

学校規模 児童生徒 90人(開校時予定規模) 180人(R4.4.1現在)

施設の概要

管理教室棟	1,388㎡	小学部教室・校長室・職員室・事務室・玄関・食堂等
混合教室棟	1,167㎡	小学部教室・音楽室・保健室等
混合教室棟	1,711㎡	高等部教室・放送室・視聴覚室・縫製室・木工室・陶芸室・調理室等
増築教室棟	298㎡	中学部教室(2階建て)
寄宿舎	877㎡	運動場 4,800㎡ プール 310㎡ 学校林 10,281㎡ 体育館 527㎡

■学校沿革

- 59.10.1 塩沢知治初代校長着任
- 59.12.6 校舎建築完了
- 60.4.1 教員44名 寮母12名 行政関係11名の職員構成で発足
- 60.4.17 開校式・第一回入学式
- 60.7.22 プール工事完了
- 60.11.20 竣工式
- 63.4.1 北條常信第2代校長着任
- 1.11.9 校歌碑の除幕式
- 2.4.1 宮内宏第3代校長着任
- 2.10.26 文部省特殊教育教育課程研究指定校として公開研究発表会開催
- 3.10.22 学校林として山林5,018㎡原野5,263㎡寄贈される
- 4.1.13 県施設環境緑化整備事業(花の木ほか26本植栽)
- 4.4.1 北原和夫第4代校長着任
- 5.3.30 環境緑化(五葉松7本植栽)
- 6.10.28 全国公開研究発表実施
- 6.11.6 10周年記念式典実施
- 7.4.1 小林辰興第5代校長着任
- 7.11.12 全国造形教育研究大会障がい児教育の部の開催
- 10.4.1 山岸政明第6代校長着任
- 10.11.17 陶芸窯室新設
- 11.10.8 開校15周年公開研究発表会実施
- 12.4.1 平能三善第7代校長着任

- 13.1.31 ガラス温室新設
- 14.10.28 プレハブ教室1棟新設
- 14.11.18 要医療的ケア等支援事業開始
- 15.4.1 大熊隆明第8代校長着任
- 16.3.18 プレハブ教室3室とトイレ新設
- 16.11.27 開校20周年記念式典・学校公開実施
- 17.11.16 同窓会館新設
- 18.4.1 水内秀雄第9代校長着任
- 20.1.31 校庭作業棟完成
- 20.8.19 玄関前カーポート完成
- 21.4.1 中塚賢一第10代校長着任
- 21.10.13 スクールバス新明星号(中型)運行開始
- 22.8 プレハブ教室2棟新設
- 23.3 寄宿舎居室全室エアコン設置
- 24.4.1 高坂一彦第11代校長着任
- 26.10.11 開校30周年記念花の木祭
- 27.3.17 増築2階建て校舎(6教室)竣工
- 28.4.1 土井田知広第12代校長着任
- 28.9.26 体育館ほか添乗など改修工事 竣工
- 31.4.1 橋枝英紀第13代校長着任
- R2.3. 全教室エアコン設置 完了
- R3.4.1 浦野憲一郎第14代校長着任
- R3.10.28 新陶芸窯火入れ式
- R5.3 中庭遊具設置

1 教育課程

各部とも領域・教科を合わせた(分けない)学習を中心にしながら、一人ひとりの子どもの様子に応じて領域別教科別の学習も行っている。
自立活動は、学校生活全体を通して個に応じて適切に指導したり、必要に応じて、時間を設けて指導したりしている。

(1) 各部の様子(主な活動のみ掲載…朝の会、帰りの会、清掃等は割愛)

① 小学部

- ・ ともだち広場・リミック…部全体で部集会やリミックを行う。体育活動を月曜日に高学年、火曜日に低学年に分かれて行う。
- ・ 生活単元学習…学校の生活の中心活動として位置づけ一日の生活の流れを一定にし、活動を繰り返し、めあてと見通しをもって生活できるようにする。
- ・ 午後の活動…学級や児童の様子に応じた個別学習、自立活動などを行ったり、学級の活動、学級を超えた集団での活動を行ったりする。音楽活動は学級や学年ごとに行う。
*児童会活動は中・高生徒会と連携を取りながら、できる範囲で活動していく。

② 中学部

- ・ 朝の体力づくり…月～金曜日の朝、ラジオ体操をしたり、体を動かしたりする。
- ・ グループ学習…水曜日、生徒個々の興味関心や発達に応じてグループに分かれ、自立活動や教科学習を行う。
- ・ 生活単元学習…生徒たちの生活実態に合わせたもの、学校行事を軸にしたもの、働くことを中心に位置づけたものの3つの視点で組織していく。(内容に即して、学級で取り組むものと部全体でのものがある。)
- ・ 昼食・昼休み…学年・学級ごとに分担し、清掃や給食当番を行う。
- ・ 学級の時間…生徒の様子に応じ学級独自の活動を行う。(継続的な活動や、個に応じた活動)
- ・ 音楽・体育…生徒の様子に合わせた内容で、音楽に親しんだり体を動かしたりする。部全体で一緒に活動する。
*生徒会活動は全員が委員会に所属し、中学部での生活をより良くしていけるように活動する。

③ 高等部

- ・ 朝の運動…基礎体力をつけることを目的とし、ストレッチ・ダンス・ランニング等を行う。
- ・ 作業学習…学習の中心になる活動。いくつかの単元を設定し、働く力や生活力等が高まるように、生徒自身が見通しをもつて取り組む。(農芸班・薪班・陶芸班・木工班・縫製班・手工芸班)
- ・ 習字・社会科・体育…社会生活を送る上で必要なことについて、生徒の実態に応じて学級や学年で学習を行い、具体的・実践的な生活を高める。(社会上の知識やルール、進路学習、健康な体づくり等)
- ・ 現場実習…作業学習で培った力を学校外の企業・施設で発揮し、進路決定の重要な機会とする。
- ・ 学級の時間…生徒の様子に応じて、学年・学級独自の活動や学習を行う。
- ・ 芸術・体育…学年ごとの計画で、書道・美術・体育などの楽しさを味わう。
- ・ 生徒会…委員会活動を生徒が主体的に取り組んでいく。(代表・美化・保健体育・新聞・学芸)
- ・ 個別学習…生徒一人ひとりの状況に応じた学習を行う。

④ あおぞらグループ

- ・ 各部に所属する、特に健康面やコミュニケーションの面で配慮が必要と考えられる重度重複障がいの児童生徒が、一つのグループを構成し個のニーズに合った活動を行っている。
- ・ 各部の教育課程とは別に参加する時間と、自立活動を主とした学習を行う時間がある。

⑤ 訪問教育

- ・ 健康や環境、医療的ケア等の面から学校に登校することが難しい児童生徒に対し、教師が家庭や病院等を訪問して学習を行う。
- ・ 児童生徒の様子に応じて、スクーリング(登校)も行う。

(3) 日課・週時程表

	月	火	水	木	金
8:30	職員朝会				
8:40		部・学級	部・学級	部・学級	部・学級
8:50					
9:00	児童生徒登校				
10:40		1	2		
12:05		3	4		
13:20		昼	食		
15:10		小・中学部児童生徒下校			
15:20		高等部生徒下校			
16:10					
17:00	部の日	係会	職員会 研究・研修	部の日	

(2) 交流及び共同学習

近隣の諸学校および地域社会の人々と活動を共にすることにより、児童生徒の経験を広め、社会性を養い、お互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会とすることをねらいとしている。また、副学籍校との交流も行っている。

- [交流校]
 喬木第一小学校
 喬木第二小学校
 喬木中学校
 下伊那農業高校

2 主な行事等

月	行 事
4	入学式、始業式、顔合わせの会(舎)、SB運転手さん調理員さんをお願いする会、PTA役員会①、医ケア救急訓練、非常時捜索訓練、交通安全教室(小)、新入生歓迎会(高)、スタートの会(舎)、避難訓練①、新しい友だちと仲良しになる会(小)、入学を祝う会(中)、保護者懇談会、寄宿舎懇談会①
5	参観日①、PTA 総会①、端午の節句(舎)、携帯スマホ安全教室(高)、PTA 作業①、小1バス利用開始、出身校・園前担任との連絡会、交通安全教室(中)、作業時避難訓練(高)、生徒総会①(高)、不審者対応訓練研修、奉仕活動①(舎)、高等部参観(中3)、保護者高等部参観(中3)、ワキングセミナー(高3)、外部中3高等部参観、青年花の木①、音楽鑑賞教室(高)
6	外部中3高等部参観、喬木第一・第二小交流①、小学部説明会、実習はじめの会(高)、現場・校内実習(5日～16日)、医ケア保護者会、修学旅行(小6、中3)、宿泊学習(小5)、施設見学・体験(中2)、PTA ボランティア、プール開き(小、中、高)、高参観日①、中学部説明会、実習まどめの会(高)
7	PTA役員会②、喬木第二小交流①、中参観日①、七夕会(舎)、宿泊学習(高2)、小参観日①、施設見学・体験(中3)、サマール(高)、サマールまどめの会(高)、喬木中交流①、高等部説明会、1学期終業式、1年生支援会議、養体連バス、同窓花の木夏の会、修学旅行(小6)
8	1年生支援会議、始業式、花の木集会①、寄宿舎懇談会②、体験学習(小)、前期個別懇談会期間(～9/8)、外部中3高等部体験、中学部体験(小6)
9	中3高等部体験、体験学習(小)、校内中3高等部体験、PTA 作業②、教育課程研究協議会(中)、あじまつこ祭(舎)、避難訓練②、外部小6中学部体験、修学旅行(高3・あおぞら)、校外学習(中1)、PTA ボランティア、PTA 行事②、PTA講演会、PTA進路学習会、奉仕活動②(舎)、花の木集会、PTA施設研修、校外学習(あ)
10	花の木祭、花の木まどめの会(中・高)、教育課程研究協議会(小)、校外学習(あ)、外部中1、2高等部参観、校外学習(高1)、青年花の木②、喬木第二小交流②、重度判定(高3)、小参観日②(小3、小6)、高等部見学(中2)、宿泊学習(中2・小5)、施設見学(中1)、保護者高等部参観(中2)、動物ふれあい教室(小)、医ケア救急訓練、喬木中交流②
11	小参観日②(小1、2、4、6)、落ち葉拾い集会(中)、実習はじめの会(高)、現場・校内実習(6～17日)、喬木第一小交流②、外部小4・5年中学部見学、中参観日②、高参観日②、実習まどめの会(高)、高等部体験(中2)、PTA 施設研修
12	ドリーム単元小参観週間(～12/7)、年中保護者参観(小)、クリスマス(高)、太鼓発表会(舎)、お楽しみ会(舎)、クリスマス会(中)、技能検定(清掃)、終業式
1	始業式、同窓花の木冬の会、生徒会選挙(高)、高等部入学選考、保護者高等部見学(中1)、高等部見学(中1)、新年お楽しみ会(中)、PTA 役員会③
2	高等部合格発表、節分会(舎)、入学予定者保護者説明会、年度末感謝セール(高)、年度末感謝セールまどめの会(高)、後期保護者懇談会期間(～2/28)、全校参観日、PTA 総会②、卒業を祝う会(小)、生徒会まどめの会(中)、生徒総会②(高)、作業学習まどめの会(高)
3	PTA 新旧役員引継ぎ、生徒会引継ぎ(高)、ひなまつり会(舎)、卒業を祝う会(中)、寄宿舎懇談会、お別れ会(舎)、SB 運転手さん調理員さんに感謝する会、3年生を送る会(高)、3学期終業式、離任式、卒業証書授与式

3 寄宿舎の概要

寄宿舎は、一人ひとりのかけがえのない生活を大切に考え、つくりあげていく場であり、「明日、元気に楽しく学校へ行きたい」という気持ちを育て、支え合う集団の場である。

<目 標>
 明るく心温まる雰囲気の中で、「今日の満足と明日への期待」のある生活づくりをめざし、一人ひとりの生活の質を高めながら、健康的な心と体をつくり、生きる力を育てる。

	男	女	計
小学部	0	0	0
中学部	3	1	4
高等部	12	8	20
計	15	9	24

開 舎 日	
6:30	起床
7:30	朝食
8:50	登校
	*登校時刻および下校時刻は、学校の始業および 終業時刻に合わせる。
15:10	児童・生徒下校
	季節の行事、グループ活動、自治活動、同好会活動など
17:30	夕食
	入浴、洗濯、自由活動など
21:30	就寝

4 児童生徒数(令和5年4月1日現在)

↓下表の()内は訪問教育児生数・内数

部	小学部							中学部				高等部				合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
男	5	11	11	8	6	5	46	6	9	11(1)	26(1)	18	19	16	53	125(1)
女	3	0	4	4(1)	4(1)	2	17(2)	6	5	4	15	11	14(1)	10	35(1)	67(3)
計	8	11	15	12(1)	10(1)	7	63(2)	12	14	15	41(1)	29	33(1)	26	88(1)	192(4)

5 職員数

校 長	1
教 頭	1
教諭・講師	
小中高あおぞら	79
訪 問	1(1)
自立活動専任	21
初任研指導教員	1
進路指導主事	2
生徒指導主事	(1)
教育相談専任	1(1)
特別支援コーディネーター	(1)
副学籍コーディネーター	1
舎務主任(教務主任)	1
養護教諭	2
寄宿舎教諭・指導員	16
行 政 関 係	
事 務 長	1
主 任	2
管理栄養士	1
校用業務員	2
介助業務員	2
会計年度任用職員	2
看護師・実習助手	6
自立活動介護支援員	2
教員業務支援員	1
総 計	146(4)

6 居住地別児童生徒数

	小	中	高	合計
飯島町			1	1
中川村	1		3	4
飯田市	34	27	52	113
松川町	6	1	7	14
高森町	9	3	7	19
阿南町	1	3	3	7
阿智村	1		4	5
平谷村				
根羽村				
下條村	1	2	2	5
売木村				
天龍村				
泰阜村			1	1
喬木村	4	1	2	7
豊丘村	5	4	6	15
大鹿村	1			1
総 計	63	41	88	192

7 進路状況

年度	学部	生徒数	性別	進学	就職	就労移行支援	就労継続A	就労継続B	生活介護	地活センター	障害者支援施設	家居他	備 考
令和2年度	中学部	15	男	9									飯田養護学校高等部進学14名 伊那養護学校高等部進学1名
	高等部	33	女	6									グループホーム利用5名 居宅介護1名 自立訓練1名 重度訪問介護1名
令和3年度	中学部	15	男	6									飯田養護学校高等部進学13名 伊那養護学校高等部進学1名 群馬県立渡良瀬特別支援学校1名
	高等部	24	女	4	4	3	2	3	7			1	行動援護1名
令和4年度	中学部	12	男	8									飯田養護学校高等部進学12名
	高等部	16	女	4	1		1	4	1			1	グループホーム利用1名

8 校舎の配置図

